



SENRI KINRAN  
UNIVERSITY

# 千里金蘭大学

学  
報

〒565-0873 吹田市藤白台 5-25-1 TEL06-6872-0673 (代)



## 学長メッセージ



千里金蘭大学学長  
土肥 義胤

まず、このような便りの機会ができたことは、とても嬉しいことと考えています。皆さんの忌憚らない意見、情報、感想、投稿を受けられるからです。

この私達の大学において、「4年間の学生時代で」十分満足な教育が得られているか、社会に通じる人格になっているか、全く十分とは言えないでしょう。大学教育に改革が強く求められています。文部科学省、中央教育審議会は、平成24年6月に、大学改革実行プランとして、国としての大学政策の基本方針「大学ビジョン」を策定し、「社会の変革のエンジンとなる大学づくりを目指す」と公表。そして、8月には「新たな未来を築くための大学教育の質的変換に向けて」―生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ―を、答申しました。要約しますと、日本の大学教育の3つの「ない」…

①学生は勉強し「ない」 ②教員は密度の濃い授業をし「ない」 ③教学プログラムにガバナンスが「ない」。この3つの「ない」から「ある」へ転換する必要があるとのこと。

具体的には、①学長を中心の改革チームを設けて教育体系を体系化、学生の主体的に受講できるように準備、授業、受講後の展開ができるようなシラバスの作成、高校の授業(Passive learning)から大学の授業(Active learning)へ、初年次教育の収容性。②コースナインバッキング制度の確立、シラバスの充実。③教員主体の授業科目編成から学士プログラム中心の授業科目に編成へ。教育目標の明示とその教育目標に沿ったカリキュラムの体系化、などです。

今、大学は、現代社会の中での位置が問われています。

## メイシアター・千里金蘭大学共同事業 ファミリーミュージカル「銀の鹿」

関西で活躍する俳優陣とオペラ歌手に加えて、千里金蘭大学児童学科の学生とオーディションに合格した市民が参加するオリジナルミュージカルです。ぜひ、ご覧下さい!

■日 時 2013年3月23日(土) 18:00 開演  
24日(日) 13:00/17:00 開演  
■場 所 メイシアター中ホール(阪急吹田駅すぐ)  
■チケット 学生支援センターへお問い合わせ下さい



千里金蘭大学 《公式》  
@SenriKinranUniv

## 日々のキャンパス (公式Twitterより、2012年9月～12月)

9月21日(金)

〈後期の講義開始〉本日から後期の講義が始まります。夏期休業中は、実習・補習・模擬試験などで、学内に何人かの学生の姿はありましたが、今日からは後期の講義が始まりますので、全学生が登校します。学内は再び活気に満ち溢れます。

9月25日(火)

〈全国560大学総合ランキング〉9/29発売の週刊ダイヤモンド誌で、本学が総合ランキングで89位にランキングされました。これは、教育力・就職力・学生獲得力の3点から、国公立を含む全国の大学の順位付けを行ったものです。この順位付けで90位以内に入っている関西の私大は4校しかありません。本学の伝統である就職力に加え、近年の志願者増による学生獲得力が高く評価されました。

10月1日(月)

〈キャンパス講座〉本学は吹田市と協賛して市民大学を開設しています。本年度は「生活文化の古今東西」をテーマに、11/13に近現代における神社の変容、11/20に現代イタリア文化の源流とイタリア人の気質、11/27に王朝貴族と相撲節会、12/4にポエムの世界、12/11に映画は女性を変えた、の計5回の市民大学講座を開講します。時間はいずれも午後1時～2時30分です。

10月4日(木)

〈健康教育活動〉吹田保健所の方と協働で食物栄養学科・児童学科・看護学科の学生が20代の健康について考える第2回目のワークショップグループがありました。「食」と「たばこ」について活発な意見交換があり、今後の活動が楽しみです。

10月5日(金)

〈後期金蘭おやこクラブ開始〉児童学科1年生の重要活動です。90分の授業時間内に自由遊び、片付け、はじめの集まり、おやつ、みんなで一緒に、おわりの集まり、と活動が決められ、それぞれの場面で学生が何をすべきか考え行動させます。

10月6日(土)

〈減塩調理講習会〉隣接する国立循環器病研究センターの臨床栄養部主催で患者さんの家族を対象に塩分2グラム未満で作る調理講習会が本学で行われました。管理栄養士を目指す食物栄養学科の学生もボランティアで参加しました。

10月10日(水)

〈就職内定状況〉2013年3月卒業予定者の内定が報告されています。保育園、幼稚園への本格的な就職活動は、まだまだこれからですが、看護師、管理栄養士の就職内定は順調にすすんでいます。

10月16日(火)

〈教員採用試験対策〉月・水・金の放課後は教員採用試験対策として数学・理科・社会の授業が行われています。全学年対象ですが、主に2年生が多数受講しています。

10月25日(木)

〈講演会〉本日、食物栄養学科の授業で卒業生による講演会がありました。保育園・病院で管理栄養士として働く卒業生。将来像を描いてもらえる様に仕事内容や在学中の勉強方法などが在学生に向けて講演していました。

10月27日(土)

〈百花繚蘭祭開催中〉今日は天候にも恵まれ学祭開催中です。出立のパンや焼きそばキャベツ焼きと中庭でゆっくりと召し上がれます。その後は舞台のライブやクラブやサークルの出しもので楽しんで下さい。

10月29日(月)

〈公開講座〉看護学科の特別公開講座「看護学生と学ぶ模擬患者(SP)養成講座」の受講生を募集しています。先着20名でどなたでも参加できます。

10月31日(水)

〈ハロウィン〉今日は金蘭おやこクラブのある日です。児童学科の教員の指導の下、学生たちが作ったたくさんのお化けや飾り付け

が子どもたちを待っています。2限には楽しいパーティーが開かれます。

11月5日(月)

〈看護国家試験出願手続き説明会〉看護学科4年生は、いよいよ国家試験の出願です。看護師・保健師・助産師の国家試験の願書記入について説明がありました。試験まであと約4カ月。看護第2期生の健闘を祈っています。

11月7日(水)

〈新人賞受賞〉本学ではクラブ活動も頑張っています。先日、関西大学バレー秋季リーグ女子1部にて児童学科の多田選手が、新人賞を受賞しました。3年後は「このメンバーで優勝します」と意気込みを話してくれました。

11月23日(金)

〈普段からできること〉児童学科の学生が子どもと関わるにつれて普段からできることを考えて動いています。ボランティアに参加したりなど学んでいます。学内でもできることとしてエレベーターや掲示板に協力を求めています。

11月29日(木)

〈受験生応援ブログ更新〉看護学科3年生が住友病院の成人看護学実習についてブログをアップしています。千里金蘭大学の成人看護学実習は全員が住友病院で実

習をします。

### 11月29日(木)

〈助産師・保健師〉本学の看護学科では、大阪府内の大学では数少ない助産師・保健師の国家試験受験資格が得られます(選択制)。昨年度の助産師国家試験の合格率は100%、保健師の国家試験の合格率は91%(全国平均86%)でした。

### 11月30日

〈保育実習報告会〉児童学科の学生が英国前田学園インターシップ及び韓国保育教育研修、保育園・幼稚園実習の報告会を行いました。これから実習へいく3年生を対象ですが2年生・1年生も自主的に参加し熱心に聞いていました。

### 12月3日(月)

〈保育内容授業〉児童学科の保育内容という授業で子どもたちとの遊び方や工夫の勉強をしています。今日は本学の芝生で「ことろ〜ことろ〜」と子どもの立場や先生の立場にて色々な意見を言い合っていて確かめあっています。

### 12月7日(金)

〈給食経営管理実習〉食物栄養学科3年の授業で昼休み、学生・教職員を対象に写真のメニューを120食、提供しました。管理栄養士をめざす学生の実践力を身につけていきます。

### 12月11日(火)

〈速報〉大学スイーツコンテスト(大学スイーツコンテスト)に食物栄養学科の学生が最優秀賞と優秀賞に輝きました。吹田市をアピールできるスイーツの開発!吹田市にある4大学の学生が対象でした。試行錯誤をしながら頑張つて受賞しました。

### 12月25日(火)

〈卒業研究発表会〉食物栄養学科の卒業研究発表会が午前中より開催されています。全25組が各自で選択したテーマについて、じっくり取り組んだ成果を発表していきます。

### 12月25日(火)

〈自主練習〉先週の金曜日に年内の授業は終了しましたが、今日は看護学科1年生が、基礎看護学演習の自主練習のために来ています。後期末試験に向けて練習に励んでいます。

### 12月25日(火)

〈ペットボトルのキャップ〉児童学科の学生より嬉しい報告が…先月から集めていたペットボトルのキャップが1ヶ月で2951個3.4人分のワクチンに相当する数が集まったそうです。この活動は来年も継続しワクチン協力をしていきます。



## 部 局 便 り

### 附属図書館 (館長:重川宗一教授)

平日の開館時間は、9:00~19:10、ただし年末年始や長期休暇については図書館カレンダーでご確認下さい。新しく設置した返却BOX、有効に活用してください。

### 国際交流センター (センター長:岩谷智教授)

本学学生の海外研修、外国からの日本語日本文化研修を実施しています。1月には韓国から多数の研修生を受け入れます、お手伝いいただける方を募っています。

### 情報処理教育センター

本館3階にスタッフが常駐しています。パソコン操作などで質問があれば、いつでもお越しください。

### 地域共創センター (センター長:寺口瑞生教授)

地域社会や自治体、大学コンソーシアム等の連携窓口です。学外の講習・イベント・インターシップ等の案内や相談をしています。

### 生涯学習センター (センター長:生形貴重教授)

春と秋の2回、公開講座を実施しています。例年400名を超える市民が受講されます。吹田市や箕面市との共催で市民大学も開講しています。

### 入学センター (センター長:島崎靖久教授)

入試広報業務の一環として、受験生応援サイトやブログ、それに本学の公式Twitterを担当しています。ぜひ、フォローしてください!

## 随想

## 建学の精神についての考察

千里金蘭大学副学長 島崎 靖久

「二人同心基莉断金 同心之言莫如蘭」について、少し考えてみたいと思います。これまでに、卒業式、入学式、その他で何度か金蘭会学園の志についてのお話を伺って来ましたが、それはおよそ、女性の独立、社会に出て人の役に立つ人材の育成と解釈され、この文は金蘭という名称の典故として解釈されているように思われます。しかし、この文の前半分の直接的な意味は、同じ志を持つ二人が力を併せれば、その力は金剛石をも断つ(この文の作られた時代、内容から考えて、金は所謂「金」ではなく、「金剛石」である)、同じ心を持った二人の力は壊す事の出来ない硬い金属をも断ち切ることができるといふ非常に強い心とそれに伴うであろう行動が示唆されていると思われる。これが成立するには、その根本には二人の間に何にも勝る「信」が存在するに違いないと考えられます。すなわち、二人の間に確固たる信頼がなければ、このような強い精神と

それに伴う行動は起こりえないと考えられるからです。従って、この言葉の根本には「信」がある事は間違いなく、そこから産まれる堅固な精神を示しており、その意味で、大変力強いものだと思います。従って、この信頼に値する人材の育成という事が本来の建学の志というべきものではないでしょうか?信頼なくしては、何事も成立しません。この「信」が千里金蘭大学の教育の根本に在るものと考えられます。私は、これを基本としてすべての教育に臨むのが良いと考えます。「貴女の態度は他人から信頼に値する態度でしょうか?貴女の考えは他人の信頼に値する考えでしょうか?貴女の行いは他人の信頼に値する行動でしょうか?」。これらを、合言葉にして、教育を行なっていくことが建学の精神に合致するのではないかと考えています。学業についても、全く同様に考えたいと思います。修得したその知識、学力は他人か

ら信頼に値する知識、学力でしょうか?この問いに、応えられる学力を身につけることを到達目標に掲げて学生教育に向かい合う事が求められると考えています。そして、千里金蘭大学を卒業に値する(相応しい)と判断される学力を持つているかが問われると思います。この事を推し進めるならば、自然、結果的に修得する学業レベルの向上につながってくると期待されるものと考えております。本学の求める姿の中に「品格と資格」があります。それでは、「信」を基にした強い心を持ち学業に励めば、品格は勝手についてくるのでしょうか?この文の後半分には、同じ志を持つ二人の間には蘭のような芳しさが生ずるとあります。そこに、所謂品格が備わるといふ事を示しているものと思われれます。即ち、鍛えられた精神の充実したところに「品」が醸し出されるのではないかと考えられます。品格、品性を高める事は、つまり人間性を高貴にするということであります。信頼される人間性は何か?ひとえに倫理観、責任感(義務感)に優れた人ということになると思われます。これだけで「品格」を備えるに十分かどうか

には議論があるかもしれません。しかし、倫理観と責任感が養えれば、それだけ自らが磨かれる事になり、その分だけでも品格が備わるのではないかと思っております。どのようにすれば自らを磨く事ができるか、前の駐中国大使の丹羽さんは、伊藤忠商事会長時代の著書の中で、若者に向かって次のように述べておられます。懸命に仕事に励むとその中で自分を磨く事が出来る、共に懸命に励む人と接する事によってその人の心の琴線に触れ、そこから自らを磨く事が出来る。もう一つは読書によって先人の心に触れ、そこから自らを磨く事が出来る。建学の精神は教育の内容そのものであると唱っていると思えます。即ち、「信」を教えるには、教育に「信」がなければなりませんし、品格を教えるには、教える側に品格が備わっていないならばならないことを示しているものと考えられます。建学の志を以つて大学教育の特徴を出し、それに沿った教育がなされる事が求められています。この事は、実は教える側の精神の高揚と教育内容の高まりが求められている事だと思われれます。

## 編集後記

千里金蘭大学は2003年4月にスタートして以来10年、まだまだ若い大学ですが、背景には100年を超える女子教育の実績があります。同じキャンパスで過ごす学生・教職員の相互交流を深める手立ての一つとして、学内広報紙を発行することとなりました。みなさんの忌憚のないご意見をいただきながら、よりよいものに育てたいと思います。(て)

## 千里金蘭大学 学報 (創刊号)

発行 2013(平成25)年1月15日  
〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-25-1  
千里金蘭大学学報編集委員会  
Tel 06-6872-0673(代)

大学Web <http://www.kinran.ac.jp/>  
携帯サイト <http://www.kinran.ac.jp/mb/>  
公式Twitter <https://twitter.com/SenriKinranUniv>  
受験生応援サイト <http://www.kinran.ac.jp/cheer/>  
受験生応援ブログ <http://www.kinran.ac.jp/cheer/blog/>